

上田地域 健康パーク（上田地域型ヘルスツーリズム） 推進協議会（仮）の役割について

《キーコンセプト》

つながる・つなげる

○各団体がヘルスツーリズム推進に向けて行う「みつけ」、「そだて」、「つたえる」各取り組みを、協議会構成員同士が共有・連携（つながる）し、更に関連団体へと協力を働きかけ（つなげる）、地域の魅力を最大限に発揮していくことを目指す。

① みつける ～今ある魅力の再発見～

- 上田地域内で民間・行政がそれぞれ実施するヘルスツーリズム関連の観光資源、イベント、事業等（以下「関連コンテンツ」）を調査し、全容を把握するとともに、会員間で共有する。

② そだてる ～新しい魅力の形成（磨き上げ）～

- 毎回予め「分野」「地域」などテーマを定めて協議会を定期的を開催し、会員相互による検討・検証を行い、個々の関連コンテンツのブラッシュアップを図る。
- 協議会員がヘルスツーリズムに関して上田地域の先導的役割を担えるよう、先進事例の研究等を適宜行い、人材の育成を行う。
- 各種補助制度や助成金の情報を随時会員に提供又はあっせんするなど、財政的支援を行う。
- 新たな旅行商品の造成を視野に、関連コンテンツを繋ぎ合わせたパッケージとして、独自の地域内周遊ヘルスツアーのプロデュースを目指す。

③ つたえる ～伝達（発信）力の強化～

- 関連コンテンツが充実した（する）当地域を、強力かつ一体的にPRする。
 - ・パンフレットやMAP等の新たな作成
 - ・住民意識の高揚を図るため、イベント・講演会などを実施
 - ・キャッチコピー作成など、イメージ（ブランド）戦略を推進
 - ・県ほかHP、SNS、TV、ラジオ等、各種媒体を活用したPR

